

令和元年度

始良市水道事業会計補正予算（第1号）

鹿児島県始良市

議案第 69 号

議決第 号

令和元年度始良市水道事業会計補正予算（第1号）

（総 則）

第1条 令和元年度始良市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和元年度始良市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
支 出				
第1款	上水道事業費用	1,094,805 千円	21,582 千円	1,116,387 千円
第1項	営 業 費 用	1,010,698 千円	21,582 千円	1,032,280 千円

令和元年9月3日 提 出

始良市長 湯 元 敏 浩

令和元年度始良市水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益的収入及び支出

（支 出）

（単位 ： 千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1. 上水道事業費用			1,094,805	21,582	1,116,387	
	1. 営業費用		1,010,698	21,582	1,032,280	
		2. 配水及び給水費	129,429	21,582	151,011	

令和元年度始良市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	151,004
減価償却費	489,964
資産減耗費	33,233
賞与引当金の増加額	△ 1,652
貸倒引当金の増加額	190
長期前受金戻入額	△ 96,534
受取利息及び受取配当金	△ 1,404
資本費繰入収益	△ 64,754
支払利息	75,923
未収金の増減額(△は増加)	1,050
未払金の増減額(△は減少)	△ 1,926
たな卸資産の増減額(△は増加)	70
その他流動資産の増減額(△は増加)	<u>△ 3,391</u>
小計	581,773
利息及び配当金の受取額	1,404
利息の支払額	<u>△ 75,923</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	507,254

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,078,409
無形固定資産の取得による支出	0
国庫補助金等による収入	0
工事負担金による収入	5,000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	<u>64,754</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,008,655

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良の財源に充てる企業債による収入	350,000
建設改良の財源に充てる企業債の償還による支出	△ 272,473
リース料の支払による支出	<u>0</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	77,527
資金増減額	△ 423,874
資金期首残高	<u>1,535,451</u>
資金期末残高	1,111,577

令和元年度 始良市水道事業予定損益計算書（税抜き）

（平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日）

（単位：千円）

1-1 上水道事業営業収益				
(1) 給水収益	1,112,189			
(2) その他営業収益	<u>33,340</u>	1,145,529		
1-2 簡易水道事業営業収益				
(1) 給水収益	31,680			
(2) その他営業収益	<u>91</u>	<u>31,771</u>	1,177,300	
2-1 上水道事業営業費用				
(1) 原水及び浄水費	209,482			
(2) 配水及び給水費	141,524			
(3) 総係費	203,415			
(4) 減価償却費	407,785			
(5) 資産減耗費	31,010			
(6) その他営業費用	<u>150</u>	993,366		
2-2 簡易水道事業営業費用				
(1) 原水及び浄水費	48,742			
(2) 配水及び給水費	14,860			
(3) 総係費	9,896			
(4) 減価償却費	82,179			
(5) 資産減耗費	2,323			
(6) その他営業費用	<u>1</u>	<u>158,001</u>	<u>1,151,367</u>	
営業利益				25,933
3-1 上水道事業営業外収益				
(1) 受取利息及び配当金	1,404			
(2) 他会計繰入金	6,336			
(3) 長期前受金戻入	68,117			
(4) 資本費繰入収益	15,817			
(5) 雑収益	<u>4,837</u>	96,511		

3-2 簡易水道事業営業外収益				
(1) 他会計繰入金	29,118			
(2) 長期前受金戻入	28,417			
(3) 資本費繰入収益	48,937			
(4) 雑収益	25	106,497	203,008	
4-1 上水道事業営業外費用				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	64,449			
(2) 雑支出	1	64,450		
4-2 簡易水道事業営業外費用				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	11,474			
(2) 雑支出	1	11,475	75,925	127,083
経常利益				153,016
5-1 上水道事業特別利益				
(1) 固定資産売却益	1	1		
5-2 簡易水道事業特別利益				
(1) 固定資産売却益	1	1	2	
6-1 上水道事業特別損失				
(1) 過年度損益修正損	2,000			
(2) 固定資産売却損	1			
(3) その他特別損失	1	2,002		
6-2 簡易水道事業特別損失				
(1) 過年度損益修正損	10			
(2) 固定資産売却損	1			
(3) その他特別損失	1	12	2,014	△ 2,012
当年度純利益				151,004
前年度繰越利益剰余金				0
その他未処分利益剰余金変動額				574,638
当年度未処分利益剰余金				725,642

令和元年度 始良市水道事業予定貸借対照表（税抜き）

（令和2年3月31日）

（単位：千円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地

578,438

ロ 建 物

713,763

ハ 減 価 却 累 計 額

△ 311,732

402,031

二 構 築 物

16,434,180

二 減 価 却 累 計 額

△ 6,585,851

9,848,329

ホ 機 械 及 び 装 置

4,055,427

ホ 減 価 却 累 計 額

△ 2,859,997

1,195,430

ヘ 車 輜 及 び 運 搬 具

30,095

ヘ 減 価 却 累 計 額

△ 26,955

3,140

ト 工 具 器 具 及 び 備 品

207,808

ト 減 価 却 累 計 額

△ 143,300

64,508

チ リ ー ス 資 産

610

チ 減 価 却 累 計 額

△ 580

30

有 形 固 定 資 産 合 計

502,614

12,594,520

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 電 話 加 入 権

538

ロ リ ー ス 資 産

0

無 形 固 定 資 産 合 計

538

12,595,058

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

1,111,577

(2) 未 収 金

42,176

(3) 貸 倒 引 当 金

△ 810

41,366

(4) 貯 蓄 金

28,166

(5) そ の 他 流 動 資 産

8,409

流 動 資 産 合 計

0

1,189,518

13,784,576

負 債 の 部

3	固	定	負	債			
(1)	企	業	債				
	イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債			3,898,075		
(2)	リ	一	ス	債	務	0	
(3)	引		当		金		
	イ	修	繕	引	当	50,996	
	固	定	負	債	合		3,949,071
4	流	動	負	債			
(1)	企	業	債				
	イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債			287,084		
(2)	リ	一	ス	債	務	0	
(3)	未		払		金	58,613	
(4)	賞	与	引	当	金	10,495	
(5)	そ	の	他	流	動	900	
	流	動	負	債	合		357,092
5	繰	延	収	益			
(1)	長	期	前	受	金		
	イ	長	期	前	受	3,873,827	
		収	益	化	累	△ 1,977,620	
	繰	延	収	益	計	1,896,207	
	負	債	合	計			1,896,207
							6,202,370

資 本 の 部

6	資	本	金				
(1)	自	己	資	本	金	5,765,034	
	資	本	金	合	計		5,765,034
7	剰	余	金				
(1)	資	本	剰	余	金	0	
(2)	利	益	剰	余	金		
	イ	減	債	積	立	73,943	
	ロ	利	益	積	立	27,000	
	ハ	建	設	改	良	990,587	
	ニ	当	年	未	処	725,642	
	利	益	剰	余	金		1,817,172
	剰	余	金	合	計		1,817,172
	資	本	資	本	合		7,582,206
	負	債	資	本	合		13,784,576

注 記 事 項

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

- (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 先入れ先出し法

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定額法

主な耐用年数

建物	12 年 ～ 65 年
構築物	10 年 ～ 60 年
機械及び装置	5 年 ～ 60 年
車両及び運搬具	3 年 ～ 6 年
工具器具及び備品	3 年 ～ 30 年

- (2) 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法

- (3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

3. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金

債権の不能欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

- (2) 退職給付引当金

職員の退職手当は、水道事業が每期支出する退職手当組合に対する負担金を除き、一般会計がその全部を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

(3) 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

4. その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(1年以内に償還予定のものも含む)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、767,786,433 円である。

III. リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

未経過リース料相当額

1年内	7,800,000 円
1年超	8,700,000 円
計	16,500,000 円

IV. その他の注記

(1) 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引続き従前の例により取り崩すこととする。

令和元年度始良市水道事業会計補正予算（第1号）参考資料

収 益 的 収 入 及 び 支 出

支 出		(単位：千円)						
款	項	目	補正前の額	補 正 額	計	節		説 明
						区 分	金 額	
1. 上 水 道 事 業 費 用			1,094,805	21,582	1,116,387			
	1. 営 業 費 用		1,010,698	21,582	1,032,280			
		2. 配 水 及 び 給 水 費	129,429	21,582	151,011			
						11 委 託 料	21,582	水道施設情報管理システム更新業務 委託

